

立花：

こんにちは。

フリーアナウンサーの立花結奈です。

あらかわ：

こんにちは。

インタビュアーの経営コンサルタントのあらかわ大地です。

立花：

今回は、ある投資で結果を出されていらっしゃる、
奥田隆さんにお話を伺いたと思います。

投資家の奥田さんよろしくお願ひします。

奥田：

宜しくお願ひいたします。

立花：

投資界限ですごい噂を持っていらっしゃるということで、
是非お招きしたいと思っいて、
今日は色々お話を伺いたと思うんですけども、
マイナスが一回もない、マイナスゼロの投資法だと伺っています。

しかもパソコンやスマホでたった1回設定をただけで、
年間で2倍から3倍、こんなに増えるというお話なんですけれど、
一般的に私たちにはにわかには信じられないお話だったりするのですが、
そのところ、どうか今日は是非詳しくお聞かせください。

奥田：

そうですね、よろしくお願ひ致します。

立花：

このマイナスゼロの投資法についてまずお伺ひしたいのですが、
どういった仕組みを使っていらっしゃるんでしょうか？

奥田：

はい、今回はですね、
約1億3000万円かけて開発されました、
「マスタープロフィットシステム」
というものを使っていきます。

立花：

マスタープロフィットシステムとはどういうシステムなんですか？

奥田：

はい、さっきちょっとお話しいただいたようにですね、
スマホですとか、パソコンでとあるサイトに行ってください、
一度設定さえしていただければ、一度もマイナスになることなく
増えていくようなシステムとなっております。
なので、本当にですね、その後何もやることはないんですよ。

あらかわ：

見てる人がですね、またなんかよくある話なんじゃないの？
って思ってる人もいると思うんですよ。
なので経歴を最初に少しお伺いできますか？

奥田：

もともとですね、私は保険会社で長らく勤務をしていました。
日本国内ですとか、海外の保険会社の方で、
減らしてはならない老後の資金、皆様のですね、
そういったものの運用であつたりとか、
正に個人の方のコンサルティングっていうのを広くやっておりましたので、
もともとですが、得意ジャンルというのが、トレードのようなですね、
ブワーッと稼いでみたいなどもあれば、逆に大きく損をして、
みたいな業界ではなくて、すごく手堅く堅実にしっかり増やしていくっていう
カテゴリー業界に元々いたものですから、今回のシステムというのが
自分自身もすごく親和性が高いというか、すごくしっくりくるような形なんですね。

あらかわ：

保険会社っていうと固いついていうイメージがあるので、
その部分もちょっと信頼できるなっていう風に感じます。
聞いている方もですね、おそらく負けてる方も結構いらっしゃるんですけど、

そういった方っていうのは、私も含めて過去に負けた方、
上手いかなかった方っていうのは何が原因ですか？

奥田：

大きく分けると投資で失敗してしまう理由というのは
まず2つあるかな、と思うんですね。

1つ目はもう大前提、投資対象を見る目、
要はどこにお金をかけて運用をお願いするのかと
言ったところがまず一つかなと思うんですね。

まあ具体的に言うと、要は結局さっき言ったように
「減る投資先」ってを選んじゃってるんですね。

立花：

でも投資ってそのものが、やっぱりそのヘッジリスクも
あるのが一般的なんではなかろうかと思っちゃうんですけど。

奥田：

そうですね、通常は本当にその通りなんですけど、
時代がやっぱり変わってきてまして、
そういう投資の考え方といったところも
大きくがらっと変わってるんですね。

一昔前みたいに投資というと、
やっぱり当然ながらチャートを眺めてですね、
上がったたり下がったりといったところで収益を得たりとか、
もっと言えば、本当に損してしまったりというようなところが一般的かなと。

あらかわ：

今はそのチャートを見るとかじゃないんですか。

奥田：

そう、今はもう見る必要ないんですよ。

でこれって何でかという、
まさにこういう今だからこそできるような投資、

今みたいな時代背景があるからこそできるような
手段なのかなってというのが一つ目ですね。

あらかわ：

投資って言うと、チャートを勉強しなくちゃいけないとか、
あなたはまず学んでから、という話とは違うんですね。

奥田：

そうですね。

やっぱりこれも、あらかわさんが今おっしゃっていただいたように、
2つ目という、先入観で判断してしまってるんですね。

投資っていうと、チャート見ないとだめでしょ、
と思うじゃないですか、当然誰でもそうですけど。

株式投資であったりとか、FXなどもね、
そういうトレードの能力を極めなきゃみたいなどころっていうのに、
やっぱりフォーカス、皆さんしちゃうかなあと思うんですけども、
やっぱり時間かかりますよね。
向き不向きもありますし。

立花：

あと知識どうしようとか思っちゃいますね。

奥田：

全員の方が上手くいくのかという、
やっぱりそうじゃなかったりというふうにもしますし、
やっぱりそういったところで失敗を経験してしまったりとか、
その能力を学ぶための時間に労力をかけるぐらいであれば、
少し目線を変えていただいて、新しい考え方を取り入れていただく方が
よっぽど早い、ということなんですよ。

あらかわ：

まあ今から学んでなると、
もうお金と時間がいくらかかるんだっていうふうになりますもんね。

奥田：

そうなんですね。

それで今回みたいに、時間をそういった形で
無駄にするぐらいであれば、新しい仕組み乗っかっていただければ、
例えばなんですけども、1年間あれば大体3倍位は。

あらかわ：

3倍。冒頭でも言っていましたね。

3倍っていうと怪しくしか聞こえないですけど。

奥田：

でもあのちょっと思い返していただけると、
仮想通貨なんかどうですか、まさに。

あらかわ：

最近色んな仮想通貨で大学生が億稼いだとか。

奥田：

そうなんですよ。

まさに3倍どころの話ではなくて、ホント大学生の小遣い10万円が、
億り人になったなんていうのが、本当にもうごく一般的に
身近にも聞かれるような状況になっているかな、

あらかわ：

聞いている人から「おくりびと」という単語を聞くけど、何？
って言う人もいますので、ちょっと億り人が何か教えてください。

奥田：

おくというのとは1億の億に届いた人というか、
それがもうほんとと大学生とかでなってしまうと、すごい時代ですよ。

あらかわ：

ずるいですよね。

奥田：

それこそあらかわさんもそうだと思いますし、
僕なんかもそうですけど、やっぱりコツコツトレードをやってきて、
年利で10%に10%稼いでいきながらも損してしまったり、
また振り出しに戻ったりと経験してるわけじゃないですか。
それがもう20代の方が新しい仕組みを取り入れて、
もう簡単に億り人になっている、というのは今なわけですよ。

あらかわ：
最近でいうと、大きく稼いだ、何倍っていうもあるんですか。

奥田：
あれなんかどうですか、shibainu coin。
かわいい名前ですけども、1000倍です1年間。

あらかわ：
1000倍というと10万円が？

奥田：
1億円ですか、まさに億り人ですよ。
10万円のお小遣いでも億り人になってしまうという状況かなど。

なのでこういうビットコインであったり shibainu coin などの話も
聞かせていただきましたけれども、そういった仮想通貨みたいなことも
そういった考え方のところが、今こうスタンダードに
なっているんだと思うんですね。
なので今回のマイナス0投資家も同じような考え方、
同じような世界観で捉えていただくことができるかなと思います。

あらかわ：
今ちょっと代弁していいですか？
本当にゼロなんですか。

奥田：
はい、ゼロです。

あらかわ：

もう少し具体的に教えてもらってもいいですか？

立花：

実際の稼いでらっしゃる方はどのぐらいいらっしゃるんですか？

奥田：

それで言うと、参加していただいている方
全員稼いでいただいています。

やっぱり何でかと言うと、

さっきみたいなトレード云々という話ではないんですね。

システムに繋ぎ込んで頂くだけなので、本当に皆さん同じ結果が出るんですよ。

なので損した人っていうのは、本当一人もいないですね。

あらかわ：

じゃあ学ぶじゃなくてシステムを設定する、というイメージですか。

奥田：

そうですね。

中には数百万円稼いでいらっしゃる方もいますし、
半年で2000万円以上稼いでいる方もいます。

立花：

すごいですね。

その稼いでらっしゃる方は、どんな職業の方がいらっしゃるんですか。

奥田：

これは本当に特別な方って誰もいらっしゃらなくて、
本当にごく一般的な会社員の方ですとか、
女性で言いましても主婦の方からフリーランスの方、
まあ中小企業の経営者の方なんかも当然いらっしゃいます。

あらかわ：

なんかその稼いでる方の職業を聞くと、

たくさんお金を持ってるとか学んできた人とか
証券会社にたつていう人のイメージがするんですけど、
そんなことないですよ。

奥田：

そうですね。

どっちかと言うと、本当に本業あつたりとかまあお忙しいなかで、
やっぱり今って金利がめちゃめちゃ低いじゃないですか。

あらかわ：

0.いくつじゃないですか、もう金利じゃない。

奥田：

なので少しでもお金を増やしたいな、
でもちょっとなかなか自分で手間も労力もかけられないな、
という方が捉えていただいているかなと思いますので、
どちらかと言うと銀行の預金でこのまま置いておくのは
もったいないんだけど、少し何か預け替えをして
収益ができればなという考え方の方が多いかと思いますので、
本業があつたりとかまあ忙しい方なんかには
逆に向いているかなとい感じですね。

あらかわ：

半年で2000万っていうとちょっと信じられないですよ。
でも能力が関係ないってなると、やってみたいですよ。

立花：

そうですね。

チャレンジしたくなっちゃう。

奥田：

うまくいっている人といかない人っていうのが
一般的には出てくるかなって思うんですけど、
よくシステムトレードなんかでも、かたや収益でてるよと、
でもなんか自分はおかしいな、出てないみたいなことが
あるかと思うんですけど、今回っていうのは本当に、
誰でも全て、全員皆さんが損することなく
稼ぎ続けていらっしゃいます。

あらかわ：

聞いている人も見ている人も思うと思うんですけど、
みんながうまくいくっていうのは、
うまくいく人といかの人が出てくると思うんですけど、
なぜ全員がうまくいくんですか？

奥田：

普通の投資だったら、
当然向き不向きってあると思うんですよ。
ずっとチャートを見ていられる人もいれば、
やっぱりある程度時間取れる人もいないとか
当然だと思うんですけど、今回に関しては、
そういった取り組む時間帯によってのばらつきであったり、
それこそトレードのセンス云々とか、
そういうことではなくてですね、
なんでかという、今回はシステムに任せているので、
結果のブレが一切ないんですよ、人によって。
一度設定してしまえば、その後の作業も特に必要ないんですよ。
入出金ぐらいですかね、後は。
勝手に見ておいてもらえれば。

立花：

本当にじゃあ誰でも稼げちゃうということに
なってしまうんですね。

奥田：

はい、そうですね。
一度もマイナスにならずに稼げるかなと、はい。
やっぱり通常の投資であれば、マイナスを食らうこともあれば、
含み損を食らうこともあるかなと思いますね。
どうです、経験ありませんか？

あらかわ：

1か月間で、大体2600万が無くなったことがありますね。

奥田：

いやーすごいですね。

あらかわ：

システムというと、こう勝ち負けじゃないんだなって聞くと、もう少し、ちょっと詳しく教えてほしいです。

奥田：

本当にこれに関してもうマイナスがないってということなので、勝率が高いとか低いとかってということではなくて、仕組みの問題ですね、仕組み上マイナスがないって思うんですね。なので、どちらかという投資という観点よりは、金利の高い預金みたいなイメージでもっていただく方が、イメージ近いんじゃないかなと思うんですよね。

あらかわ：

仕組みって事は、もう年齢も性別も職業も関係ないですよ？

奥田：

関係ないですね。

あらかわ：

じゃあ私たちでも同じ結果が出せるってということですか？

奥田：

そうですね、もちろんです。

お二人でも本当にできますし、この動画を見ている方でも、毎日資金が増えていくところを見ていただけたらと思います。

立花：

そうなんですか、実際に見せていただくことはできますか？

奥田：

はい、じゃあちょっと見てみましょうか。

はい、じゃあこれが実際の映像の方になります。
画像の方を確認してください。

ではまずここからですね。
ドルのペアのところで年間利回り、
これ今見てもらうと 13%ですね。

あらかわ：
高いですね。

奥田：
はい、ここには私、48 万ドルほど入れてます。
ここに一番結構入れてますね。

で続いてがですね、イーサリアム。
これがさっきのプランよりももうちょっと利回りが高くて、
年間で 22%ですね。

あらかわ：
ここはいくら入れてるんですか？

奥田：
はい、これが 9 万 5000 ドルになるので、
まあ 1000 万ちょっとぐらいは入れてるかなという感じですね。

続いてビットコインの方も、
やっぱり年間利回りというと 21%ぐらいですね。
これも、6 万ドルぐらいは入れてます。

で、今ちょっと注目してやってるのがこの銘柄、
リースワップっていうやつなんですけど、
これがですね、今年間利回り非常に高いですね。
こちら 187%、年間。

で、もう一つ同じようなペアなんですけど、こっちも 212%。

あらかわ：
おおすごい。

奥田：
これはですね、8か月前に7500ドルずつ入れたんですよ。
で、今これですね、2万5000ドルずつまで増えてるんですね。

あらかわ：
75万円ってことですね。

奥田：
そうですね、まあ100円換算でいえば75万円くらいが、
同じく100円換算でいうと500万円ぐらいに増えているのが
だいたい8ヶ月くらい。

あらかわ：
75万円を2つのところに入れて、150万円を入れて、8ヶ月後に、

奥田：
500万円ですね。
なのでほんと効率がいいので、今後このプランは
追加投資をしていこうかなと思ってます。

あらかわ：
元本で言うと今どのくらいになるんですか？

奥田：
全体でいうと、さっきのドルとイーサリアムとビットコイン、
あとはビースワップの方も追加で入れさせてもらっているんで、
全部でいうと、8000万くらいかなと思うんですよ、時価で。

あらかわ：
8000万っていうと結構多いですよ。

奥田：

で、当初、それこそ8ヶ月前に入れた時は、

私5000万円を入れたんですよ。

8ヶ月で8000万円なので、3000万円くらいは

もう堅調に増えてるっていう感じですね。

あらかわ：

聞いている方もちょっと疑問に思うと思うんですけど、

利率が違うっていうのには何か理由があるんですか？

奥田：

そうですね。

あのこれ、運用先の銘柄、まあ今見ていただいたように、

銘柄が変わることによって、今お話ししたように

運用先わけてるんですけど、運用利回りが

その銘柄によって違ってくるんですよ。

で、やっぱりどの銘柄選んでもらっても、100%以上に、

さっきみたいに増える銘柄もありますし、

手堅く増えるようなものもあるんですけど、

どのプランを選んでもらってもですね、減るって事は一切ないんですよ。

あらかわ：

なんか、一番高いところを選びそうなんですけど、

今手堅くとおっしゃったので、それぞれに硬いところと、

なんて言うんですかね、ハイリスクハイリターンじゃないんですけど、

そういった特性があるっていう風に理解していいですか？

奥田：

そうですね。

ちょっとそのあたりもまた詳しく説明できればなと思います。

あらかわ：

はい、実際の画像、ありがとうございました。

立花さん、すごかったですね、実際に見ると

本当に運用されているっていうね、実際のパーセンテージがわかって

分かりやすかったです。

で今視聴者の方もウズしていると思うんですけど、
早速聞いていきたいんですけども、
この投資は、ジャンルはなんていう名前なんですか？

奥田：

はい、これ「Defi (ディファイ)」って聞いたことありますか？

あらかわ：

はい、あります。

奥田：

あの、2020年のはじめぐらいからですかね、
海外の方からスタートしていったような
投資法になってくるんですけども。

あらかわ：

Defi ってどうい意味ですか？

奥田：

はい、ありがとうございます。
基本的な所ですね、分散型金融っていう
意味合いっていわれるんですけども、
正直調べていくとすごく奥が深いんですが、
大きく考えていただくと管理者がいなくてですね、
システムのみで運営されているような金融システム、
ということなんですね。

ただちょっとすごく漠然としてるかなと思いますので、
まずは最初はそこまで詳細までは分からなくていいかなと思います。

あらかわ：

どんな特徴があるんですか？

奥田：

はい、今回のこのマスタープロフィットシステムの
特徴でもあります、まず元本が減らないっていうのは
先ほどから言ってますよね、で、毎日これ配当が入ってくるんですよ。

先ほど年間利回りっていう話で見てもらったんですけど、
実際にはこれもう、日割りで入っているんですね。
いつでも入出金ができますから、資金拘束されるみたいな
不安感がないんですね。
いつでもご自身で好きなタイミングで入金も出金も
可能だということですね。

あらかわ：
立花さん、毎日入ってくるとなると、他の事してても、
たった今も自分のところへ入り続けるということですよ？

奥田：
そうです、もう本当にこう、
カウントがずっと回っているような状況で、
ものすごい早いペースで預金金利がついているようなイメージですね。

立花：
いいことしかないですね。

あらかわ：
さらにいつでも入出金できるっていう、
すごいメリットが大きいですね。

奥田：
当然ながらこう、仮想通貨の特徴である
ブロックチェーン技術を流用したようなシステムになっていますので、
仕組みとしての信頼性もすごく高いですね。

で、あともう一つは最後、
このマスタープロフィットシステムの一番の肝はですね、
Defi って、今大地さんも言って いただいたように、
ご存知の方ご存知ですよ？
だけど、これ、他の Defi よりもさらに利回りが高いんですよ。

これがやっぱり一番大きい特徴かなと思います。

あらかわ：

信頼性が高い理由は他にはあるんですか？

奥田：

これはですね、Defi の特徴なんですけども、分散型金融ということで、管理者がいない状態で、システムがその金融を回しているような状況になりますから、よくある詐欺案件とかでお金が持ち逃げされちゃうとか、いい話かと思って食いついたんですけども、出金ができないとかよく聞きませんか？そういったことが一切無いんですね。

あらかわ：

じゃあ使い込まれるとかっていうのもないと。

奥田：

そういう事故がないですね。

で、これに関しては、サイト上でしっかりと記載がありますので、このサイト自体が仮にですね、エラーを起こしてしまったりとか、バグがあったりとかしましても、実際には先ほどから言っているようなプロップチェーン技術でお金を紐付けして、しっかり引き出すことというのが可能なんですね。

あらかわ：

仮にこのサイトがエラーになったとして表示されないっていうことがあったとしても、お金は守られているんですか？

奥田：

そうですね。
正直まだ若いサービスというかシステムだったりとかするので、エラーが起きてしまったりとか、バグが出てしまうということが

100%ないとは言えないんですけど、
ただ仮にそうなったとしても、皆さんのお金がそれで
消えてしまうとかっていうことではなくて、
しっかりそこはですね、さっきから言ってるブロックチェーン技術で
追いかける状況になっていますので、
しっかりと担保されている状況だと思います。

あらかわ：

立花さん、先ほど画面見せていただいて、
何か利率が他よりすごく高く見えたんですけど、
何かそれ理由があるんですか？

奥田：

そうですね、これ、本当に利率が他社よりも高いという点が
まさに肝、というか強みになりまして、
これ他でも Defi のサービスというのは当然今は流行ってますから、
やっているところっていうのがあるんですけど、
この収益をですね、さらに複利で回すってところを、
これ自動化でやってくれるって言うのが、
今回のこのシステムの強みになっているので、
これがですね、他の Defi と比べても、
かなり優位性が高いところなんです。

あらかわ：

なんかわかりましたよ今。
複利を自動でやってもらえる。
他のサイトは違うということですよ？

奥田：

単利なんですよね。

1回預けたものが、まあ年間ないしは
もしくは1週間とか1ヶ月でもいいんですけど、
収益が出ましたよとなれば、それは今度は
自分でやんなきゃいけないですよ、他は。

今回のシステムは、それを全部含めて毎日毎日の利回りを
雪だるま式に毎日毎日の複利で運用してくれるってところで、

ですから、それこそ年間で見ただくと
圧倒的に優位性が出てくるんですよ。

あらかわ：

利益が出て入れてを繰り返すのを他ではやってるけど、
こちらではやらなくていいと。

奥田：

自動でやってくれます。

なので、もともと Defi、ね、
大地さんも知ってらっしゃるところだったんですけど、
Def やってる方で、もうぶっちゃけこっちでやった方が、
どうせ同じことやるんだったら、全然いいということですね。

立花：

なるほど、まあ Defi なんて私はちょっと
全く分からない初心者なんですけれども、
こういう風に全然知らない人でも始めることができるんですか？

奥田：

もう全然できちゃいます。
さっきのスマホの画面を見ていただいて分かるように、
もうすごくシンプルなので、本当クリックちょっとやっていただいて
設定していただくだけで、簡単にどなたでも
やっていただくことができるかなというところで、
使い勝手の部分もすごくいいのかなと思います。

あらかわ：

何クリックでできるんですか？

奥田：

2 クリックぐらいですかね。

まずはですね、調べてもらおうとさっき言ったように
奥の深い世界でもあるので、まずはですね

今回のこのマイナス0の投資というところを、
そこだけ、今回もこのコンセプトというか、
リスクの部分とリターンの大きさの部分のところだけ
まずはご理解頂ければいいかなと思います。

立花：

なるほど、一番のキーワードこのマイナスが出ないというのが、
これはどういう仕組みでマイナスが出ないで済むのかなって。

あらかわ：

聞きたい人沢山いるし、なんか企業秘密なんじゃないかって思うんですけどね。

奥田：

これ一言でいうと、まさに先ほどから言っているように
投資じゃないんですよ、実はね、簡単に言うと。

Defi っていうもの自体は投資なんですけど、
これ、配当が出る仕組みっていうようなことで、
本来のこの、トレードみたいなものではちょっとないんですよ。
分かりやすく言うと、インターネット上もその銀行に
お金を預けているようなイメージになるので、
ちょっと今の銀行サービスを思い出していただくと、
まあお金を預ければ、当然金利がつきますよね、
まあ今ほぼゼロですけど。
で、銀行側はその預かったお金を、例えば中小法人とかに貸付をして、
その利ざやで収益を得たりっていうのが銀行業だと思うんですね。

あとはそれこそ細かいところで言えば、
例えば為替換算、交換であったりとか、
金融商品の販売だったりとかということかなと思うんですが、
大きく分けると、皆さんからお金を預金で集めて、
それをまあ例えば中小法人だったりとか今度貸してということ
その利ざやで稼ぐっていうのが銀行業務かなと思うんですが。

あらかわ：

そうすると、金利と利子と手数料、
という3つの特徴があると。

奥田：

そうですね、銀行さんてまさにそんな感じですよ。

あらかわ：

立花さん、これいいですよ、職業とか年齢とか関係なくて。

じゃあ君は金利は10%、君は0%とかっていうことではないってことですよね。

奥田：

なので、銀行で定期預金組むときに、

大地さんは5%だけど、僕は1%、なんてことないじゃないですか。

あらかわ：

でもそれでもいいですけどね。はははは

奥田：

本当に今回の Defi もですね、本当にその銀行サービスと同じなので、

どなたが門戸を叩いても同じように5%をお付けしますよ、

銀行サービスのインターネット版、ようなイメージで考えていただけると分かりやすいかなあと。

あらかわ：

だからね、みんな一緒の結果になるんですね。

奥田：

で、銀行にお金を預けるということ自体も、まあそれもね、

今リスクだと思われる方もいらっしゃるかなと思うので、

今ペイオフなんかもありますから、結構堅実な方は、

1銀行あたり1000万円までしか入れないよ、ということで

分散される方もいらっしゃるの。

あらかわ：

ペイオフっていうのは、銀行が倒産したときの

補償してくれる金額、ということですか。

奥田：

そうです。

ですけど、やっぱり今回の Defi に関して同じというか、より優れているというか、まあそういった政府が保証する云々とかっていうことではなくて、ブロックチェーンでの紐付けでその保証・担保ができていますので、そういう意味では、より安心感はあるんじゃないかな、と思うんですよね。

あらかわ：

そうすると、Defi の仕組みというか、その事態を全自動でやってくれてるっていうイメージですか？

奥田：

そうですね。

銀行が実際に行うような預金の預け入れから貸付からみたいなことって、当然ながら本来は人件費もかかればね、まあ ATM のコストのかかるし、店舗の費用もかかりますよみたいなものが、一切かからない、インターネット上で全て完結をし、人も介さずに完結できるシステムになっているので、そこで浮いているようなコストが年間利回りに跳ね返すことができるっていうのがイメージですね。

あらかわ：

この質問待ってるかどうかわからないんですけど、Defi 側の利益ってどうしてるの？って思いませんか？

奥田：

実は本当に少額は取ってるんですよ。本当に少額は取っているんですけど、通常の金融システムで乗ってるような、さっきみたいなコストっていうのは当然省かれてる分、圧倒的に少ないんですよ。なので、定期預金で組んだ時の事例ではないですけど、銀行よりも高い金利が実現してますし、コストもその分全然かかってないので、

まあ、お客さんに還元できる利回りというのが
相当数高くなってると感じる感じですかね。

あらかわ：

皆さんが聞いているようなイメージする投資っていうのは、
人件費とか広告費とか入って、手数料とか取られているけれど
Defi の場合は手数料だけだから、利率が高いということですね。

奥田：

そのシステムが回しているんで、
無駄なものがほぼなくなっているっていうところですよ。

立花：

とてもシンプルですよ。

あらかわ：

そうですね。

奥田：

なので、私がですね、今回 8000 万円くらい入れているのも、
他の方も結構、数千万円とか入れてらっしゃる方もいたりとか、
一度これ今回公開させてもらおうとですね、
ルールとかシステムなんかも、さっき観ていただいたように
利回りみたいなのも実際観ていただいているかと思うんですけど、
これ急に変わったりとかね、できるわけじゃないので、
もうあれでそのままスタートしていただけるという
安心感もあるかなあと思うんですよ。

実践者の方も、銀行代わりにお金を入れている
という感覚の方がやっぱり多いかなあという感じなので、
置きっぱなしにしても何も増えませんから、
でもやっぱりトレードするってなるとちょっとハードル高いし、
そこまでも手もかけられないし、
っていう方が今回はこの Defi のシステムっていったところは、
銀行の発展型という意味合いで捉えていただいている方が
多いかなあということですね。

なので、結構この Defi のこの市場って、
大地さん聞いたことがあるって事だったんですけど、
実はもう世界的には、すごい経済規模がありまして、
今現在でも、市場規模でいうと 11 兆円ぐらいあるんですよ。

ちょっと想像ができないですね。

でも大体これ、先ほど 2020 年からという話をしたんですけど、
だいたい 1 年間でもこのマーケットは 5 倍ぐらいに、
もうすでに成長していると、で、国によっては、
韓国とかですともっとっていう話し聞いたことありません、大地さん？

あらかわ：

はい、ありますあります。
何万倍とかありますよね。

立花：

そんなにですか？

あらかわ：

ええ。だから身の回りでやってる人が少ないのに、
11 兆円でこれだけの倍率が出てるっていうのは、
なんか日本は置いていかれてるのかなって

奥田：

いや、本当にそうなんですよね。
だからこう日本でこういう話を聞くと、
何ていうんですか、眉唾というかね、
まあもうただでさえ金利が低い状態なのに、
ただ置きっぱなしで預けるだけで、
さっきみたいな金利がって言っても、
本当なの？っていう状況かなと思うんですけど、
世界の中ではすごくスタンダードになっているような
仕組み、考え方なので、逆に本当にこれがいい機会で
伝えるればなあと思いますよね。

あらかわ：

はい、ここでちょっと聞きたいんですけど、
Defi も含めて暗号資産全体の時価総額ってどのくらいなんですか？

奥田：
今、暗号資産全体で言うと
340 兆円ほどって言われていますね。

それでもまだこれからの分野ですよ。
本当にこれから成長前の段階のような状況でも、
今 340 兆円ですので、今後もっと拡大していく余地があるような、
世界中で、っていうのが想定されているかなと思うんですよ。

あらかわ：
340 兆円の中に Defi の市場が 11 兆円あるっていうことでそうですね？
立花さん、これすごいですね。
知らなかった人も沢山いますよね、まだまだ。

奥田：
そうですね、でも実際にはやっていることっていうのは、
さっきお伝えしたように、私たちが普段触れているような
銀行さんとやってることは一緒だよ、っていうことですね。

で、尚且つある意味銀行よりも安全、
まあ倒産であったりとか、貸し倒れであったり、
そういったことがあるようなものではなく、
システムで管理しているというところがありますから、
破綻の可能性みたいなことでいうと、変な話、
よっぽど今のまあ地方銀行だったりとか、
まあ言い方あれですけど、都市銀行なんかもね。
今システムトラブルなんかが多かったりとかしますけど、
そんなものよりはよっぽど逆に安全がシステムだなあ
という感じですよ。

あらかわ：
持ち逃げされないとかっていうのは、過去に私も経験あるので、
持ち逃げされないとか使い込まれないっていうのは
すごく信頼度高いですよ。

奥田：

そうですね、今本当にこう通常の銀行と同じように
Defiを知っておいていただくと、
これから先すごく有益というか、やっておいたほうがいいかなあ
というような情報かなと思います。

あらかわ：

こんなにいい話なのに、なんでみんなやらないんでしょうか？

奥田：

いや、ね、ほんとですよ。

でもやっぱりとっつきづらいのは、
結構もう、全部英語なんですよ。

あらかわ：

ああなるほど、管理画面。

奥田：

もう管理画面もそうですし、
例えばそのシステムの詳しい説明なんかも、
やっぱりもう、日本マーケットは、言い方あれですけど
相手にされてないというか、海外が主軸になっているので、
公用がやっぱりどうしても英語なんですよ。

あらかわ：

確かに立花さん、実際に良いことは分かって増えるもわかったけど、
じゃあいざ英語画面っていったら、そこにお金入れるの怖いですよ？

立花：

そうですね、うん、不安にもなりますよね。

奥田：

はい、ですからやっぱりどうしてもこう、とっつき辛さというか、

なんか不安感っていうのがあるのかなというところだと思うんですね。

あらかわ：

ちなみに今、1日だけで見たら、どのくらいの利益が入ってるんですか？

奥田：

僕のですか？かぶっちゃけですか？

今でもさっきのあの感じで、私のケースでいうと、
1日でだいたいまあ、10万円から20万円ぐらいですか。

あらかわ：

なるほど、じゃあ実践した方々っていうのは、
1日はどのくらいの収入収益が生まれているんですか？

奥田：

少ない方でも、1日でまあ2000円くらい、
でもそれでも2000円って良くないですか？
だって月で換算したら銀行預金なんて多分、
年間で1億入れてても多分2000万つかないですね、今。
それがですから1日で2000円つくっていうだけでも相当金利。

あらかわ：

他のことをやっていて、そこにお金を入れていることを忘れているのに、
気付いたら2000円入ってるってことですよ。ね。
めちゃくちゃいいですね。

多い人でどのくらい入っているんですか？

奥田：

5万円とか、1日で。
だから普通のサラリーマンが5万円ですれこそ30日で月間で考えれば、
普通のお勤めと変わらないような収入が、
変な話働きながらほったらかしで金利がついてくるとなったら。

あらかわ：

これ、ダメ人間だれそうですね。

ちなみ実践者の声っていうのは、

生の声っていうのを伺いする事って出来るんですか？

奥田：

ああ、もちろんですもちろんです。

立花：

なるほど。

ではまあ今回は、ちょっとこう長くなってきたので、

是非ここで、次回の動画で実践者の方の実績と、

そのお話を実際にお伺いできればと思います

あらかわ：

あ、もう今回終わりですか？

早いですね。

奥田：

ありがとうございます。

立花：

たっぷりとお伺いすることができましたが、

まだまだ伺いたいですね。

はいでは、今回のまとめに入りたいと思います。

奥田先生が実際しているのは、

Defi というマイナスがゼロ投資という、

とてもこんな私もこのキーワードに共鳴したんですが、

利率の高いインターネット銀行のような仕組みで

資産を増やしていけるということによろしいんですね。

それを実現できるのが、この MPS というシステムなんですね。

このシステムを使うことで、全くその私みたいに、
知識とかスキルがなくても、そういう必要はなくて、
でもマイナス0で資金がどんどん増えていく、
勝ち確定ですよ、これね、もう確定の投資ができますよ、
っていうことですよ。

なんかすごいいいことを私は今日知ってしまいましたが、
参加者全員が一度もマイナスにならずに、
そしてその資金が増え続けていくこの仕組みを、
さらに次の動画では生徒さんの実績なども公開しながらですね、
Defiについて詳しく伺って行きたいと思っています。

はい、次回楽しみですね、
次回も先生よろしくお願いします。

動画をご覧いただきましてありがとうございます。
最後までご覧いただいた方にプレゼントのお知らせです。
この動画の下に行くと質問欄がありますので、
質問に答えていただいた方にプレゼントを差し上げます。
ぜひ受け取って頂ければと思います。

今回ご覧頂きまして、誠に有難うございました。